

事務事業名 市税収納事務事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：122

施策：	01	計画行政と効率経営の推進	財務コード	01020302-05-00
基本事業：	03	自主財源の確保	担当部	市民生活部
基本事業の 成果指標	収納率（市税） 収納率（使用料及び負担金） 自主財源比率		担当課	収納課
			担当係	収納担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
市税等納税（付）者			合理的な徴収体制を確立することにより、税負担の公平を図り、市税、国民健康保険税、介護保険料及び後期高齢者医療保険料の収納を行う。税務課等の賦課後、収納課が収納消し込みを行い、納付期限後に未納者を自動抽出し、督促状発送後、文書催告、電話催告、臨戸、差押予告通知、財産調査、差押という一連のサイクルを基本として実施していく。							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
（税負担の公平性を保つために、）滞納者を無くし、収納率の向上を図る。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標	
収納額		万円	1,779,988	1,796,286	1,780,000				1,765,000	
収納率		%	89.6	90.2	92.6				92.6	
5. コスト										
事業費		計	千円	10,690	9,548	11,251	17,285			
		国	千円			0	0			
		県	千円			0	0			
		地方債	千円			0	0			
		その他	千円			2,300	2,205			
一般	千円	10,690	9,548	8,951	15,080					
正職員人工数		人工	11	11	11					
正職員人件費		千円	87,956	88,979	88,715					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	98,646	98,527	99,966	17,285				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）		福岡県と連携した取組や県下一斉徴収強化月間などの地方税収対策事業、関係課との合同一斉夜間電話催告、夜間臨戸の実施、県内外の出張徴収の実施、財産差押等の滞納処分、ファイナンシャルプランナー活用事業などの取組により収納率は上がっている。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	増加	類似事業	なし		自主財源の確保のため重要な事業である。納税義務者は増加傾向にあり、職員一人の事務量が増加傾向にある。近隣自治体と比較して職員数が不足している。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり							
成果向上余地	大きい									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）						備考・特記事項 or 進行管理欄				
自主財源を確保するため。										